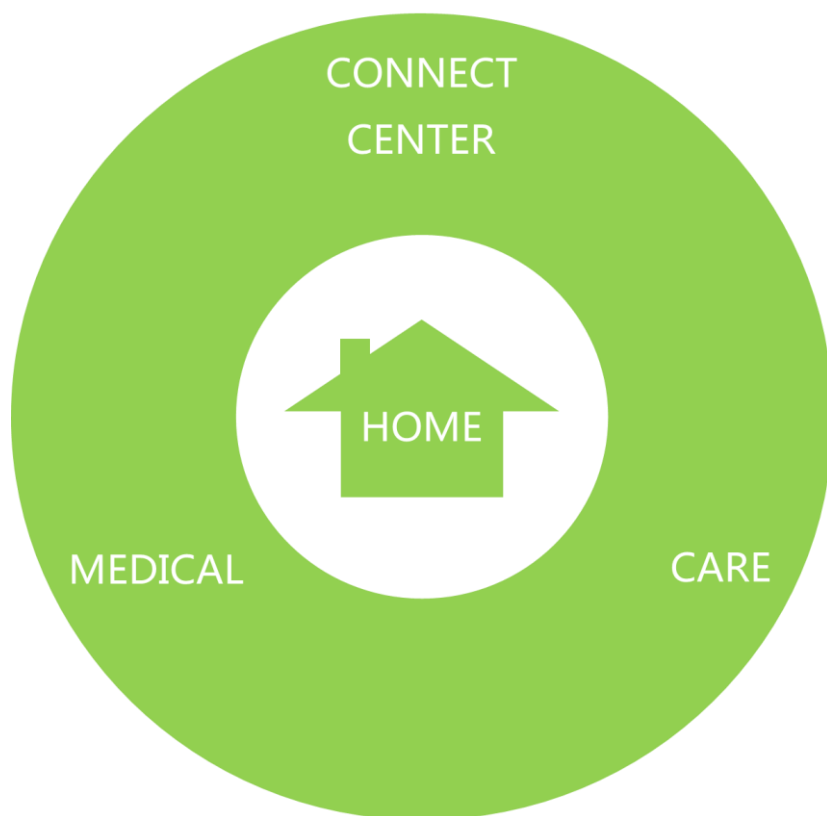


令和4年度 西東京市における 在宅医療・介護連携推進事業等 実施状況報告書



令和5年7月28日

西東京市 健康福祉部 高齢者支援課

目次

1	地域包括ケアシステム推進協議会	1
(1)	市民との協働啓発部会	1
(2)	連携のしくみづくり部会	2
(3)	病院・在宅連携部会	2
(4)	看取り支援部会	3
(5)	認知症支援部会	3
2	在宅療養連携支援センター「にしのを」	4
(1)	活動実績	4
(2)	相談について	5
3	在宅療養後方支援病床確保事業	8
(1)	利用実績	8
4	多職種連携研修	10
(1)	多職種研修（基礎研修）	10

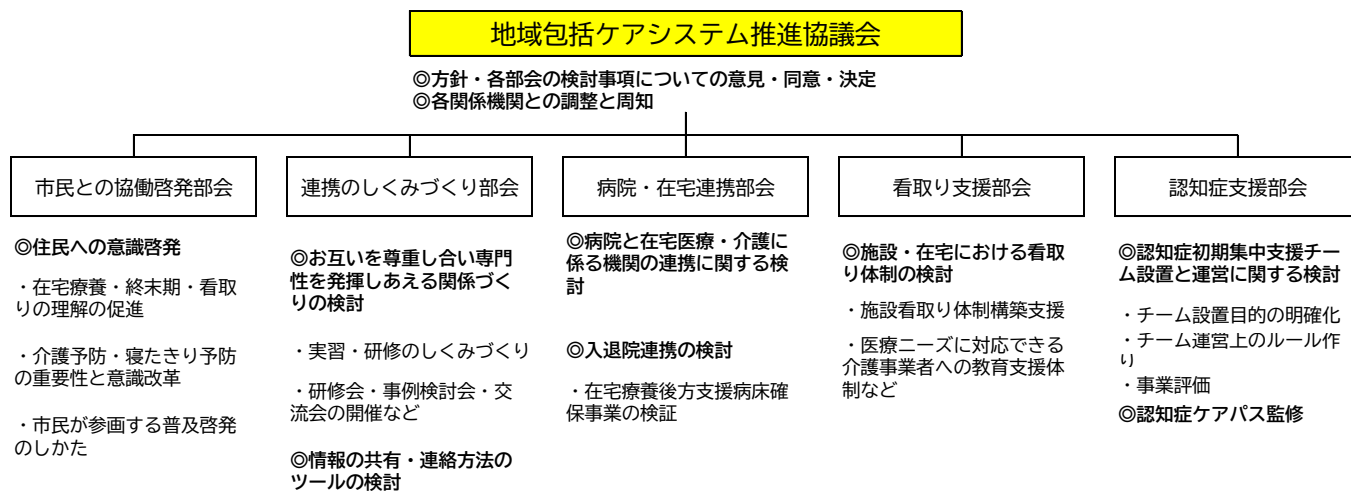
1 地域包括ケアシステム推進協議会

市内各団体の代表等が参加する会議であり、令和3年度中は、以下のとおり計2回の会議を開催した。

	日付	場所	議題
第1回	令和4年 5月25日	西東京市役所 田無第二庁舎4階会議室	・令和3年度在宅医療・介護連携支援事業等実施報告について ・令和3年度在宅療養者調査結果について ・令和3年度にしのみわ相談ケース要因の分析について
第2回	令和5年 1月26日	西東京市役所 田無庁舎503会議室	・令和4年度在宅医療・介護連携推進事業等実施報告（4月～9月）について ・令和4年度上半期にしのみわ相談事例からの課題

また、個別具体的な内容を検討する場として、5つの部会を設置している。（図1）

図1 地域包括ケアシステム推進協議会組織図（令和5年3月31日時点）



それぞれの部会の議題、会議の開催状況等は以下のとおり。

(1) 市民との協働啓発部会

この部会の主な議題は、在宅療養を始めとする地域包括ケアシステムに関して市民・専門職へ啓発することである。

また、5つの部会の中で、唯一市民が部会員として参加している部会である。

令和4年度は、人生を振り返りながら人生の最終段階を話し合えるツールとして人生ノートについて、専門職によるACPのツールとしての普及を図るとともに、市民向けの啓発方法の検討を行った。

令和5年2月11日に西東京市医師会との共催により、映画「ぴあ～まちをつなぐもの」の上映と人生会議をテーマに「トークイベント」をオンラインの配信により開催した。

今後は、市民がACP（人生会議）を実践するツールとして「人生ノート」を活用してもらうための啓発を進めていく。

	日付	場所	議題
第1回	令和4年 4月28日	西東京市役所 田無第二庁舎 5階会議室	■人生ノートの活用について <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度スケジュールについて ・専門職向けの研修について ・保谷駅前公民館の講座について
第2回	令和4年 6月30日	西東京市役所 田無第二庁舎 4階会議室3	■人生ノートの活用について <ul style="list-style-type: none"> ・専門職向けの研修について ・保谷駅前公民館の講座について
第3回	令和4年 9月9日	オンライン	■人生ノートの活用について <ul style="list-style-type: none"> ・今後のスケジュールについて ・保谷駅前公民館の講座について
第4回	令和4年 10月28日	西東京市役所 田無第二庁舎 5階会議室	■人生ノートの活用について <ul style="list-style-type: none"> ・ケアマネジャー向け研修の振り返りについて ・専門職向けの啓発について ・保谷駅前公民館講座の振り返りについて ・市民向けの啓発について ・2/11の講演会について
第5回	令和4年 12月23日	西東京市役所 田無第二庁舎 4階会議室3	■人生ノートの活用について <ul style="list-style-type: none"> ・第2版発行にあたっての修正について ・2/11の市民向け講演会について ・市民向けの啓発について
第6回	令和5年3月 3日	西東京市役所 田無第二庁舎 4階会議室3	■人生ノートの活用について <ul style="list-style-type: none"> ・2/11市民向け講演会について ・令和5年度の取り組みと体制について

(2) 連携のしくみづくり部会

この部会の主な議題は、地域の多職種連携を推進することである。

令和4年度は、「病院・在宅研修」を実施し、研修の成果を共有するための報告会を開催した。

今後も研修を、定期的・継続的に検討・実施する予定である。

	日付	場所	議題
第1回	令和4年 7月29日	西東京市役所 田無第二庁舎3階会議室	・第3回病院・在宅研修について
第2回	令和5年 2月3日	西東京市役所 田無第二庁舎4階第1会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・第3回病院・在宅研修について ・在宅療養推進研修の今後について

(3) 病院・在宅連携部会

この部会の主な議題は、病院と在宅の連携に関することである。

令和4年度は、市内5病院における入退院フロー図を作成した。

今後は、入退院フロー図の活用に向け研修などを実施する予定である。

	日付	場所	議題
第1回	令和4年 6月14日	西東京市役所 田無第二庁舎5階会議室	・病院・在宅連携部会について ・令和4年度の活動計画について ・西東京市後方支援病床確保事業について
第2回	令和4年 9月13日	オンライン	・西東京市版ガイドライン(仮)の項目検討 ・西東京市後方支援病床確保事業について
第3回	令和4年12月13 日	西東京市役所 田無第二庁舎5階会議室	・西東京市版ガイドライン(仮)の内容検討 ・西東京市後方支援病床確保事業について
第4回	令和5年3 月14日	西東京市役所 田無第二庁舎4階会議室	・西東京市版ガイドラインの周知について ・西東京市後方支援病床確保事業について

(4) 看取り支援部会

この部会の主な議題は、市民が望む場所で安心して最期を迎えられる体制づくりに関することである。

令和4年度は、入所施設における看取りの現状の把握とその推進について検討した。

今後は、引き続き入所施設における看取りの推進について検討する予定である。

	日付	場所	議題
第1回	令和4年8月 4日	オンライン	・各施設での看取りに関する調査について
第2回	令和4年12月 7日	西東京市役所田無第二 庁舎3階会議室	・市内各施設での看取りに関する調査結果 ・今後の看取り支援部会の活動方針
第3回	令和5年3月 16日	西東京市役所田無第二 庁舎4階会議室3	・特別養護老人ホームヒアリングについて ・施設向け研修の検討について ・在宅看取りに関する体制整備の検討について

(5) 認知症支援部会

この部会の主な議題は、認知症の支援に関することである。

令和4年度は、もの忘れ予防検診、チームオレンジについて議論を行った。

今後も引き続き、認知症施策に関する様々な情報共有や事業の検討を行う予定である。

	日付	場所	議題
第1回	令和4年 10月14日	西東京市役所 田無第二庁舎4階会議 室	<ul style="list-style-type: none">・チームオレンジについて・もの忘れ予防検診について・認知症初期集中支援チーム事業について・認知症の本人と家族の一体的支援について
第2回	令和5年3月8 日	西東京市役所田無庁舎 5階会議室	<ul style="list-style-type: none">・認知症施策の動向・令和4年度認知症施策実施報告・令和5年度認知症施策取組・地域の現状について

2 在宅療養連携支援センター「にしのわ」

(1) 活動実績

にしのわの活動件数は合計173件である。(図表2)

なお、内訳としてヒアリング・取材等が最も多く、次に先に述べた地域包括ケアシステム推進協議会を始めとする市内会議への出席が多くなっている。

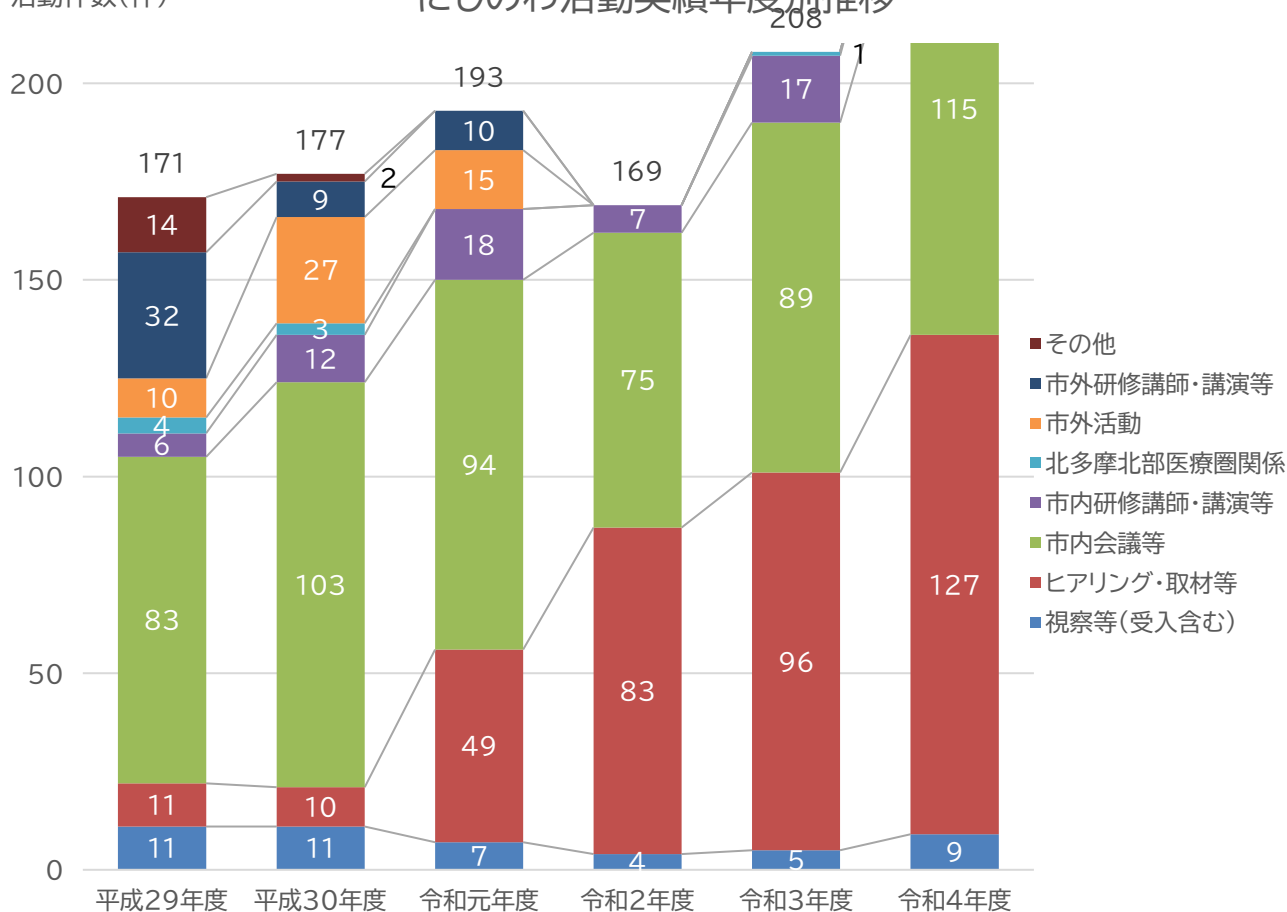
図表2 在宅療養連携支援センター「にしのわ」活動実績（平成29年度以降）

※平成28年度は半年のため除く

分類	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
視察等(受入含む)	11	11	7	4	5	9
ヒアリング・取材等	11	10	49	83	96	127
市内会議等	83	103	94	75	89	115
市内研修講師・講演等	6	12	18	7	17	22
北多摩北部医療圏関係	4	3	0	0	1	0
市外活動	10	27	15	0	0	0
市外研修講師・講演等	32	9	10	0	0	0
その他	14	2	0	0	0	0
合計	171	177	193	169	208	273

活動件数(件)

にしのわ活動実績年度別推移



(2) 相談について

にしのわへの相談について、内容、相談者（にしのわに相談した機関）、連携先（にしのわがつかない機関）別の実績は以下のとおり。

ア 相談内容別

にしのわの相談内容の延べ件数は合計193件である。（図表3）

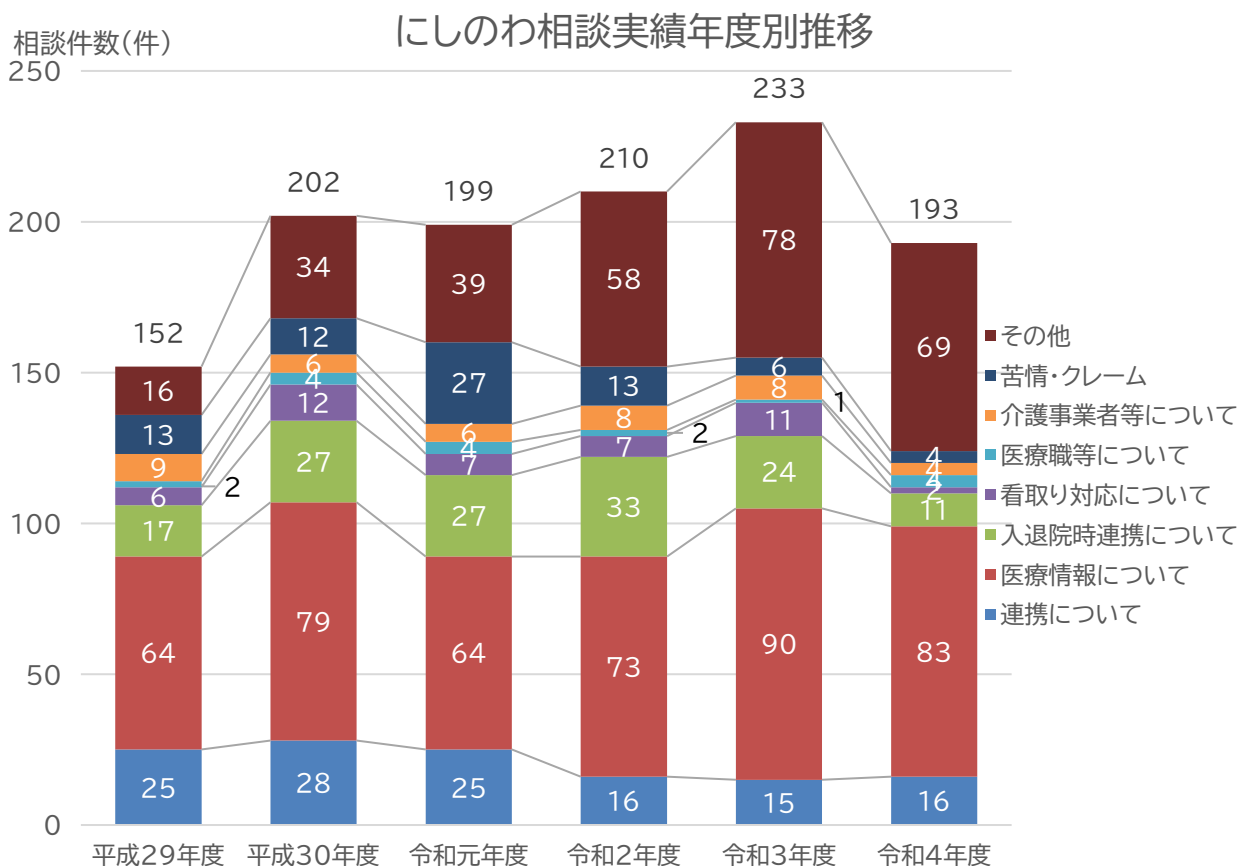
なお、相談意図を詳しく確認する過程で、相談内容が複数の項目にわたっている場合は重複して集計している。また、内訳として医療情報の問い合わせが最も多く、次に入退院連携に関する相談、連携に関する相談が多くなっている。

その他については、新型コロナウイルス感染症関連の相談が最も多かった。

図表3 在宅療養連携支援センター「にしのわ」相談内容（平成29年度以降）

※平成28年度は半年のため除く

分類	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
連携について	25	28	25	16	15	16
医療情報について	64	79	64	73	90	83
入退院時連携について	17	27	27	33	24	11
看取り対応について	6	12	7	7	11	2
医療職等について	2	4	4	2	1	4
介護事業者等について	9	6	6	8	8	4
苦情・クレーム	13	12	27	13	6	4
その他	16	34	39	58	78	69
合計	152	202	199	210	233	193



イ 相談者

にしのが相談を受けた関係機関は合計168件である。(図表4)

また、内訳としてケアマネジャーからの問い合わせが最も多く、次に行政が多くなっている。

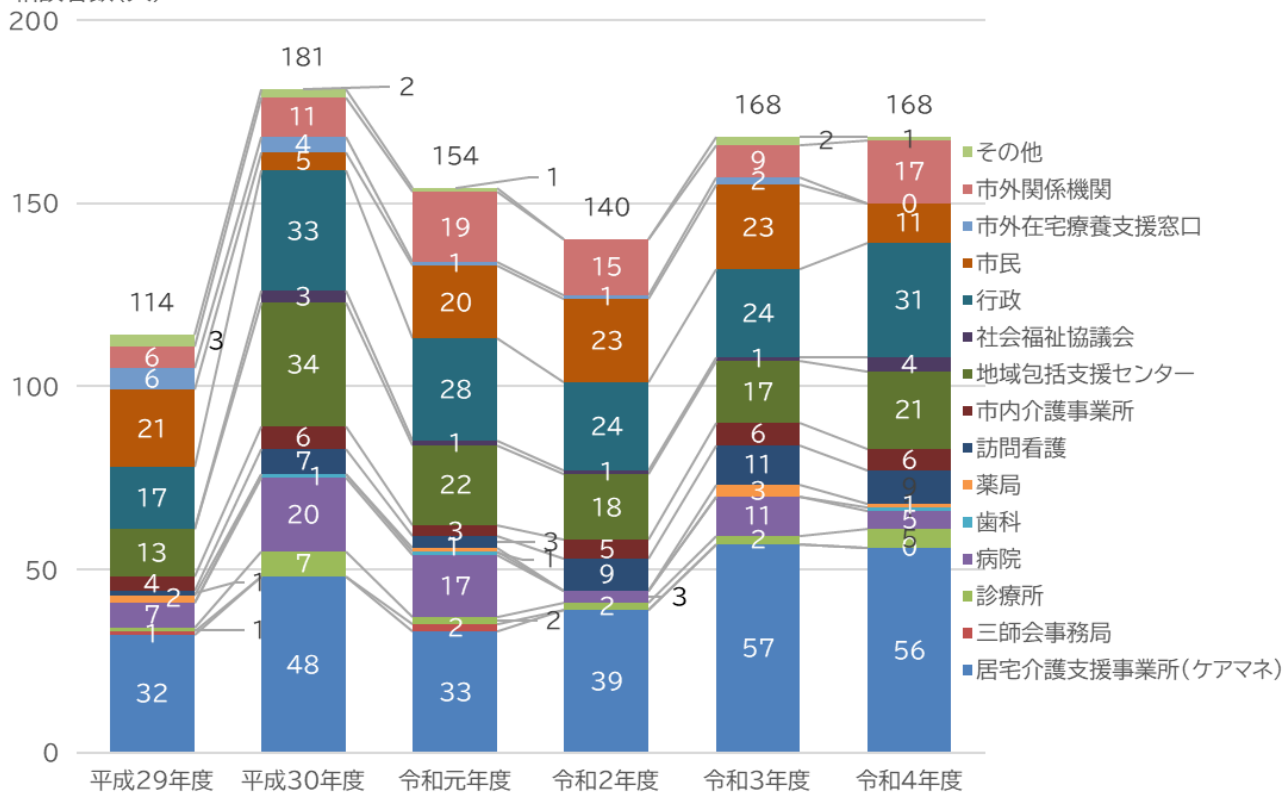
図表4 在宅療養連携支援センター「にしのが」相談者(平成29年度以降)

※平成28年度は半年のため除く

分類	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
居宅介護支援事業所(ケアマネ)	32	48	33	39	57	56
三師会事務局	1	0	2	0	0	0
診療所	1	7	2	2	2	5
病院	7	20	17	3	11	5
歯科	0	1	1	0	0	1
薬局	2	0	1	0	3	1
訪問看護	1	7	3	9	11	9
市内介護事業所	4	6	3	5	6	6
地域包括支援センター	13	34	22	18	17	21
社会福祉協議会	0	3	1	1	1	4
行政	17	33	28	24	24	31
市民	21	5	20	23	23	11
市外在宅療養支援窓口	6	4	1	1	2	0
市外関係機関	6	11	19	15	9	17
その他	3	2	1	0	2	1
合計	114	181	154	140	168	168

相談者数(人)

にしのが相談者年度別推移



ウ 連携先

にしのわが関係機関につないだ件数は合計131件である。(図表5)

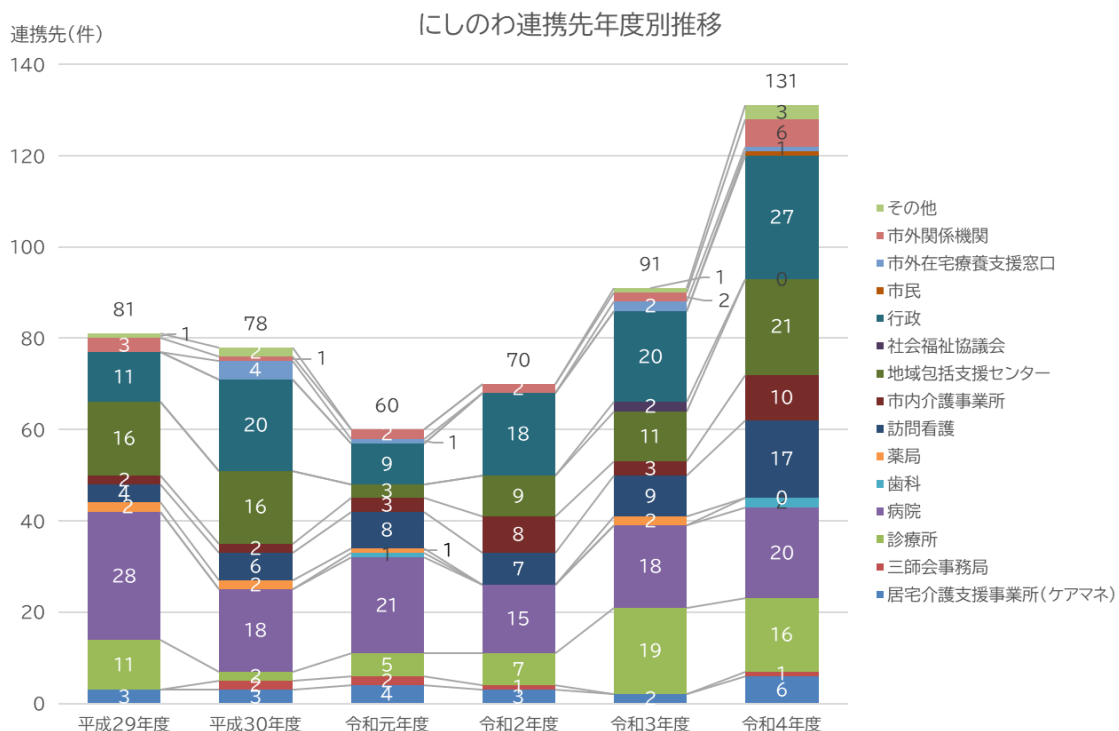
なお、相談意図を詳しく確認する過程で、連携先として複数の機関につなげた場合は重複して集計している。

また、内訳として行政が最も多く、次に診療所が多くなっている。

図表5 在宅療養連携支援センター「にしのわ」連携先(平成29年度以降)

※平成28年度は半年のため除く

分類	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
居宅介護支援事業所(ケアマネ)	3	3	4	3	2	6
三師会事務局	0	2	2	1	0	1
診療所	11	2	5	7	19	16
病院	28	18	21	15	18	20
歯科	0	0	1	0	0	2
薬局	2	2	1	0	2	0
訪問看護	4	6	8	7	9	17
市内介護事業所	2	2	3	8	3	10
地域包括支援センター	16	16	3	9	11	21
社会福祉協議会	0	0	0	0	2	0
行政	11	20	9	18	20	27
市民	0	0	0	0	0	1
市外在宅療養支援窓口	0	4	1	0	2	1
市外関係機関	3	1	2	2	2	6
その他	1	2	0	0	1	3
合計	81	78	60	70	91	131



3 在宅療養後方支援病床確保事業

(1) 利用実績

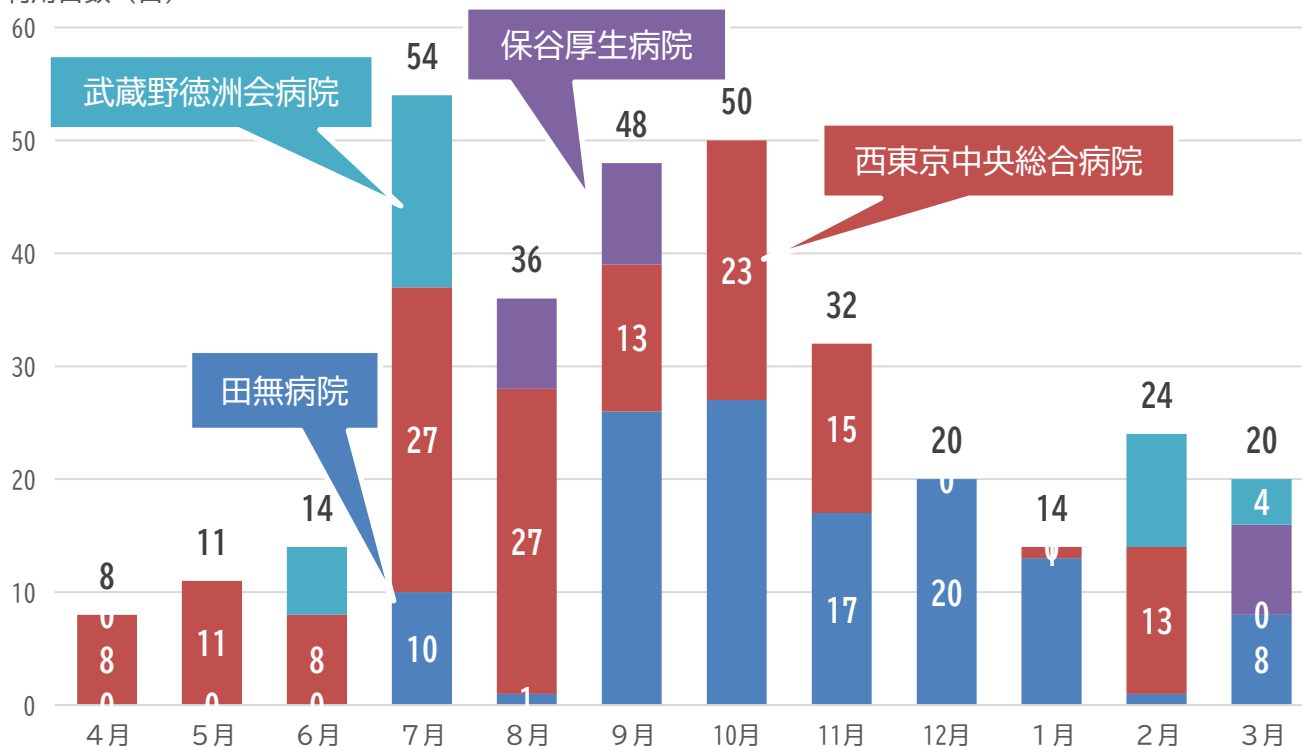
利用延べ日数は合計331日である。(図表6)

なお、7月、10月の利用が多くなっている。

図表6 在宅療養後方支援病床確保事業利用延べ日数（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

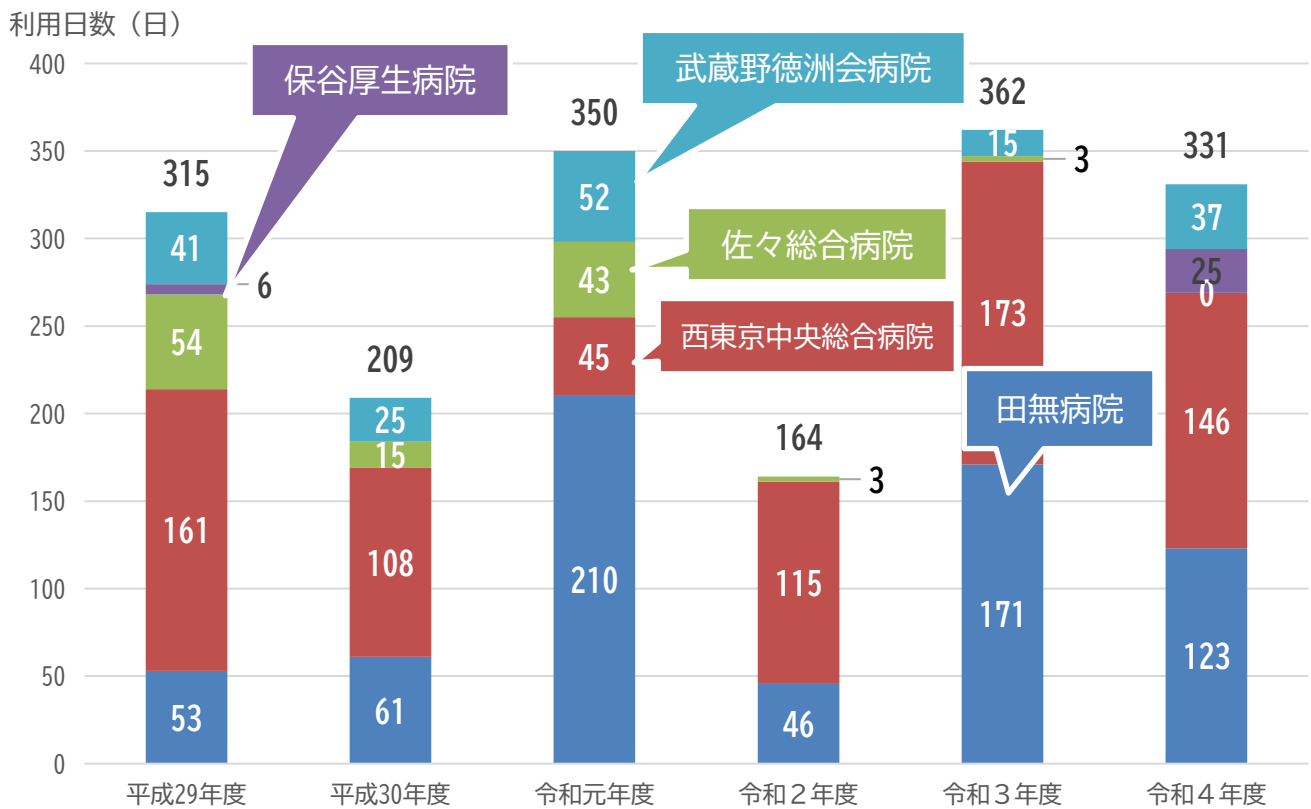
年	月	田無病院	西東京中央 総合病院	佐々総合 病院	保谷厚生 病院	武蔵野 徳洲会病院	合計
令和4年	4月	0	8	0	0	0	8
	5月	0	11	0	0	0	11
	6月	0	8	0	0	6	14
	7月	10	27	0	0	17	54
	8月	1	27	0	8	0	36
	9月	26	13	0	9	0	48
	10月	27	23	0	0	0	50
	11月	17	15	0	0	0	32
	12月	20	0	0	0	0	20
令和5年	1月	13	1	0	0	0	14
	2月	1	13	0	0	10	24
	3月	8	0	0	8	4	20
	計	123	146	0	25	37	331

利用日数（日）



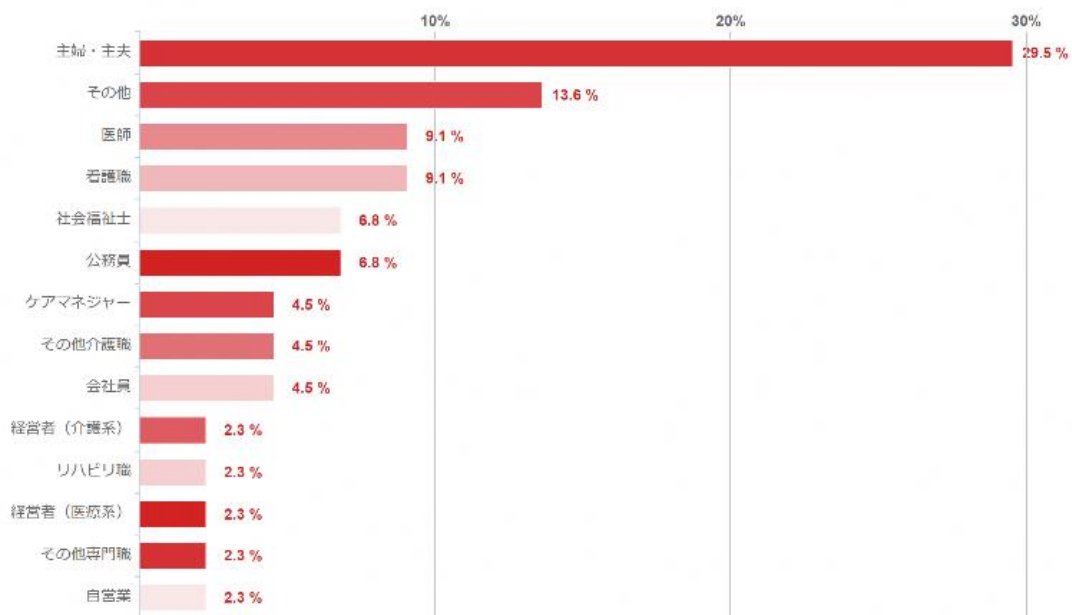
図表7 在宅療養後方支援病床確保事業利用延べ日数の年度推移

年度	田無病院	西東京中央 総合病院	佐々総合 病院	保谷厚生 病院	武蔵野 徳洲会病院	合計
平成29年度	53	161	54	6	41	315
平成30年度	61	108	15	0	25	209
令和元年度	210	45	43	0	52	350
令和2年度	46	115	3	0	0	164
令和3年度	171	173	3	0	15	362
令和4年度	123	146	0	25	37	331



4 市民向け講演会

- (1) 目的 市民の方に、人生の最終段階に向けて自分の望むケアや医療を考え、信頼する人と共有するための「人生ノート」を知ってもらう。
- (2) 内容 第1部 映画上映「ピア～まちをつなぐもの～」
第2部 トークイベント
映画の上映に続き、在宅医、にしのわ、市民との協働啓発部会員などで、映画の感想、看取りの変化、意思決定の大事さ、人生ノートの活用についてなどをテーマに、トークを行った。
- (3) 実施方法 オンライン
- (4) 参加者（申込者） 109人



映画を見て勉強になったものがあれば教えてください。（複数選択可）
（回答数：44）

